



サトウ食品日本グランプリシリーズ 出雲大会
 吉岡隆徳記念第74回出雲陸上競技大会
 YOSHIOKA スプリント申込要領

[競技会コード：20501821]

- 1) 期 日： 2020年4月18日(土)～19日(日)
 ※YOSHIOKA スプリントは19日(日)実施予定
- 2) 場 所： 島根県立浜山公園陸上競技場 [競技場コード：321010]
- 3) 実施種目： YOSHIOKA スプリント (男子2種目、女子3種目 []内はターゲット人数)

32名

男子 GP100m [24名] / GP300m [~~24名~~]

女子 GP100m [24名] / 300m [9名] / GP400m [16名]

※ 出雲陸上の通常種目として行われる一般男子・女子のレースとは別の特別レースとなります。一般レースについては出雲陸上の大会要項をご覧ください。

男女100mは予選 — A・B決勝で実施します。組数は減る場合があります。

男女300m/400mメインレースは複数組のタイムレースで実施します。組・レーン順については、主催者が各選手の記録および実績をもとに決定します。また、メインレースの2時間程度前にウォームアップレース(100m)を実施します。組数は減る場合があります。

- 4) エントリー資格： 下記のエントリー標準記録を期限内(2019年1月1日～申込期限)に突破している者

	男子	女子
100m 最大3組24名	10秒50	12秒00
300m 4組32名 男子 3組24名 女子1組9名	200m 21秒00 300m 33秒50 400m 47秒20	200m 24秒40 300m 40秒00 400m 55秒30
400m(女子) 最大2組16名		400m 55秒30

ただし、エントリーは出場を保証するものではありません。エントリー者のなかから上位ターゲット人数まで出場資格を与えます。大会までにキャンセルが出た場合は、出場資格を得ていないエントリー者の上位から出場の打診を行います。

ただし、島根県出身選手は資格記録に関わらず各種目2名程度選抜します。

日本陸連強化委員会による推薦選手を資格記録にかかわらず出場させる場合があります。

- 5) 招待基準： 招待選手
 エントリー選手の中から、日本グランプリ招待基準により招待します。
 招待選手はエントリー料、交通費及び宿泊費を本協会にて負担します。

3月10日(火)

- 6) 申込期間： 2020年2月3日(月) ～ ~~2020年2月28日(金)~~ 23:59まで

- 7) 注意事項： 12日(木)
 エントリー締め切り後 ~~2020年3月4日(火)~~までにエントリー受付のメールが届かない場合は、YOSHIOKA スプリント申し込みアドレス (yoshiokasprint@gmail.com) までご連絡ください。

8) エントリー料

1種目 3,000円 (エントリー後、出場が確定した時点で振り込み方法等の詳細をご連絡いたします)

9) 申込方法： 下記のアドレスに①～⑧の記入事項を明記し、送信してください。

申し込みアドレス： yoshiokasprint@gmail.com

- ① 氏名／ふりがな／アルファベット表記 (パスポートと同様)
※パスポートを有さない場合はへボン式 例 IZUMO Taro (出雲 太郎)
- ② 登録団体名
- ③ 登録 (都道府県) 陸協
- ④ 生年月日 (年齢)
- ⑤ 出場希望種目 男子 or 女子 100m or 300m or 400m (女子のみ)
※複数種目のエントリーはできません
- ⑥ 参加資格記録 (自己ベストと 2019 シーズンベスト)、その他競技歴や代表歴
- ⑦ (300m/400m 出場者) ウォームアップレース 100m に 出場する or 出場しない
- ⑧ 連絡先 メールアドレス及び携帯電話 (本人でない場合は担当者氏名)

10) その他

●ドーピングコントロールについて

国際陸上競技連盟アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づいて行われる。

尚、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液 (或いは両方) の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。日本陸上競技連盟に登録していない競技者も同様に従うこと。尚、競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。

●TUE申請について

禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例 (TUE)” の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のホームページ (<http://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ (<http://www.playtruejapan.org/>) を確認すること。

●18歳未満競技者の親権者からのドーピング検査に対する同意書の取得について

世界アンチ・ドーピング規程、同国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程により、18歳未満の競技者が競技会に参加する際、親権者からドーピング検査に関する同意書を取得することが必要となる。

- ① 本大会に参加する18歳未満の競技者は、同意書を熟読し、署名、捺印の上、同意書の原本を大会に持参し、携帯すること。同意書は <http://www.jaaf.or.jp/pdf/doisho.pdf> からダウンロード出来る。
- ② 18歳未満の競技者はドーピング検査に指名された時に、原本をドーピング検査室にてNFR (陸連医事代表) に提出すること。提出は1回のみで、同意書の提出後に再びドーピング検査に指名された場合は、すでに原本を提出済みである事をNFRに申し出ること。会場において、原本の提出がなくとも、検査は行われるが、検査後7日以内に日本陸連事務局に原本を提出すること。

●肖像利用に関して

大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、日本陸連及び主催者、日本陸連が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。